

逆コンピテンシーを使って評価チェック表

基本行動評価チェック表（全社員用）

被考課者						1次考課者		2次考課者	
氏名		年齢		氏名					
所属		勤続		役職					
職群		資格		記入日					

基本行動評価（考課期間 平成 年 月 日～平成 年 月 日）

次の項目は、あってはいけない行動を示しています。このような行動がないように指導をするとともに、そのような行動がなかったかを確認し、その上で、次の5段階で評価し、評価の欄に数字を記入してください。

4	まったく行っていない。	まったくない。0
3	ほとんど問題なかった。	半年間で1～2回ほど見受けられたが問題ない。
2	そのような行動が少し見受けられた。	半年間で3～5回ほど見受けられた。
1	そのような行動がよく見受けられた。	半年間で6～10回ほど見受けられた。
0	そのような行動が多すぎて、困った。	半年間で10回を上回るくらい見受けられた。

	規律性		自己	上司	決定
1	職場の規律を乱したり、怠業（サボリ、談笑等）が目立った。				
2	連絡もなく会議等集合時間に遅れることがあった。				
3	指示命令に対して曖昧な返事や、後ろ向きな応え、態度等があった。				
4	不必要品や不明確な物・不必要な私物があったり、整理整頓が悪かった。				
5	有給休暇、遅刻は事後報告だけで済ませている。				
	責任性		自己	上司	決定
1	多少困難仕事にぶつかると、途中で仕事を投げ出そうとした。				
2	目立つ仕事は一生懸命やり、目立たない事は人任せにしたり、投げやりになったりすることがあった。				
3	仕事の失敗を、上司や部下、同僚のせい、機械のせいにして言い訳が多かった。				
4	仕事の進捗状況を把握せず、必要な報告も無いことがあった。				
5	早退や残業できない場合に、朝からわかっているのにギリギリまで言わなかった。				
	協調性		自己	上司	決定
1	自分に余裕があるのに、他人が困っていても援助をしようとしなかった。				
2	自分の立場、仕事に固執して、他人に迷惑を及ぼす事があった。				
3	気に入った人にだけ援助をする、選り好みのある協力しかなかった。				
4	他人の失敗に気付いていながら、知らん顔をして知らせなかった。				
5	周りの人たちの仕事の邪魔をし、業務に支障をきたした。				
	積極性		自己	上司	決定
1	わかっているのに言われるまでやろうとしなかった。				
2	言われた事、与えられたことしかやらないという態度だった。				
3	業務知識が不足しているのに知識を向上させるために勉強するなど自己啓発しなかった。				
4	改善箇所がわかっているのに、改善しようとしなかった。				
5	会議や打ち合わせで自分の意見を言う事は少なく、愚痴が多かった				
	企業人・組織人としての意識		自己	上司	決定
1	組織人としての意識が低く、自分さえよければという行動がある。				
2	全体の利益より、自分の都合や利益を優先して考え、行動することがあった。				
3	長期的・全社的に考えることは少なく、目先の仕事をこなすことに汲汲としていた。				
4	経営理念・経営方針を理解しておらず、それに反する行動があった。				
5	経営環境の変化に無頓着で、過去のやり方にいつまでも固執することがあった。				
	基本コンピテンシー総合点		自己	上司	決定
		上記5項目 25 行動指針の各点数の合計点			

特記すべき行動・好ましい行動事実

--